

著作権に関する注意

本校の入試問題は著作権の対象となっており、著作権法で保護されています。  
「私的利用のための複製」や「引用」など著作権法上認められた場合を除き、無断で複製・転用することはできません。

お断り

本校の入試問題中で引用した文章・文献等について、著作物保護の観点から一部掲載を控えた箇所があります。ご了承ください。

二〇二四（令和六）年度

東北学院高等学校

〈特別進学コース自己推薦〉

国語

二〇二四（令和六）年一月十日（水）

九時～九時五十分（五〇分間）

注意事項

- 一. 受験番号・氏名を解答用紙にはっきり記入しなさい。
- 二. 解答は、すべて解答用紙に記入しなさい。
- 三. 解答用紙だけを提出しなさい。

一

次の文章を読み、後の問いに答えなさい。(設問の都合上、本文を一部改めたところがあります。)

著作物保護のため掲載を控えます

著作物保護のため掲載を控えます

(森川幸人『イラストで読むAI入門』)

問一 Aには、「特化型」・「汎用型」のいずれかの語が入ります。「特化型」だと判断すればアを、「汎用型」だと判断すればイを、解答用紙に書きなさい。

問二 ——— 部(1)「実はこれはすごいことです」とありますが、どのような点が「すごい」のですか。「人間はくこと」に合う形で本文中から三十字以内で探し、最初と最後の五字ずつを書き抜きなさい。句読点があれば字数に含めるものとし、この後の設問でも同様とします。

問三 ——— 部(2)「フレーム問題」について、「人間」と「AI」の違いを、本文中の語句を用いながら五十五字以上六十字以内で説明しなさい。

問四 \*の段落の役割を説明したものと最もふさわしいものを次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア AIの可能性について、他の例を参照しながら指摘し、読者が納得できるような役割を果たしている。
- イ AIの限界をたとえば話を紹介しながら説明し、読者の理解を助ける役割を果たしている。
- ウ AIが今後どのような進化を遂げるかを、他の例を紹介しながら説明し、読者の興味を引こうとしている。
- エ AIの危険性を訴えるために、有名な出来事を取り上げ、少しでもわかりやすくなるよう工夫している。
- オ AIの安全性を証明するため、他の例を参照し、読者の心配を取り除くための説明を行っている。

問五 B に入る語句として最もふさわしいものを次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア 悲観      イ 楽天      ウ 論理      エ 偶発      オ 圧倒

問六 次の会話は、本文の内容について生徒たちが話し合っているときの記録です。本文の内容を最も正しく理解していると思われる生徒を解答用紙に答えなさい。

- Aさん…結局、AIは人間にはかなわないということだね。筆者はこれからもずっとその関係は変わらないだろう、と強く訴えているよ。
- Bさん…そうかなあ。現時点ではそうかも知れないけれど、今後の開発次第では追いつくこともできると希望的観測をしていない？
- Cさん…これだけAIが普及した世の中で、その便利さを疑うのは勇気がいるけれど、筆者は疑いの目を向けているね。
- Dさん…AIの開発をきっかけに人間の認識能力のすごさを再確認しているという点で、人間についての理解を深めているよね。
- Eさん…そうそう。どんなに優れていてもAIは人間に追いつけないから、AIに依存する生活は避けるべきだと考えているみたい。

二

次の文章を読み、後の問いに答えなさい。(設問の都合上、本文を一部改めたところがあります。)

コロナ禍で登校や部活動が制限される中、高校二年生で天文部に所属する亜紗<sup>あさ</sup>は、同じく天文部で同級生の凜久<sup>りんく</sup>が転校することを聞き、離れ離れになる前に何か思い出になることがしたいと考える。そこで、高校三年生の晴菜<sup>はるな</sup>ら他の部員たちとともに、ISS(国際宇宙ステーション)の観測をすることにした。

著作物保護のため掲載を控えます

著作物保護のため掲載を控えます

著作物保護のため掲載を控えます

著作物保護のため掲載を控えます

(辻村深月『この夏の星を見る』)

問一 ―― 部① 「恐縮する」・② 「不服」の本文中の意味として最もふさわしいものを次の中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

① 恐縮する

- ア 喜びで舞い上がる  
イ 意外さに驚く  
ウ 心配でならない  
エ 申し訳なく思う  
オ 怖さでおののく

② 不服

- ア 見つからないように隠れること  
イ おそれおののいて従うこと  
ウ 一度失ったものを取り戻すこと  
エ 深く感動して従うこと  
オ 納得できず、不満に思うこと

問二 ―― 部② 「ほんとに土星だ。見えるんだね」についてこの時の花楓の心情を説明したものとして最もふさわしいものを次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア 素人が作った望遠鏡では観測できないという予想が覆され、驚いている。  
イ 初めて実際に目にした土星のあまりの美しさに絶句し、衝撃を受けている。  
ウ 凜久たちの設計した望遠鏡で実際に土星を見ることができ、感激している。  
エ せっかくな準備してくれた凜久たちの気持ちに報いようと、喜んでみせている。  
オ 宇宙には興味がなかったが初めて土星を目にしたことで、関心を持ちつつある。

問三 ―― 部③ 「とても光栄だと感じた」について、何についてこう感じたのですか。四十字以上四十五字以内で答えなさい。

問四 —— 部(1)「亜紗さん」・(4)「亜紗ちゃん」から読み取ることのできる花楓の心情の変化について、変化前と変化後の説明として最も

ふさわしいものを次の中からそれぞれ一つずつ選び、例にならって解答用紙に記号で答えなさい。(例 キ→ク)

ア 対抗心      イ 無関心      ウ 執着心      エ 嫌悪感      オ 親近感      カ 緊張感

問五 —— 部(5)「ふいに声が破裂した」について、発言した人物のどのような様子を表現した箇所であると考えられますか。最もふさわし

いものを次の中から選び、記号で答えなさい。

ア 感動のあまり言葉が出ず、叫び声として表現してしまった様子。

イ 心配していたことが解決し、解放感のあまり叫んでしまった様子。

ウ それまで抑えていた感情が、きっかけを得て噴出してしまった様子。

エ 皆に知らせたいことがあり、大声でそれを伝えようとしている様子。

オ 表現したいことが言葉にできず、もどかしい気持ちを抱えている様子。

問六 本文の表現上の特色を説明したものとして最もふさわしいものを次の中から選び、記号で答えなさい。

ア 比喩や文学的な表現が多用され、多感な時期の独特なものの感じ方が描かれた文章である。

イ 抑制された文体により若者たちの心情が暗示され、ぼんやりとした読後感の残る文章である。

ウ 風景や人物以外の描写が多く、それらを通して登場人物の内面が浮き彫りにされる文章である。

エ 登場人物の内面は終始語られることがなく、起こる出来事が淡々と記された文章である。

オ 登場人物のセリフを砕けた言葉で表現し、生き生きとしたやり取りが描かれた文章である。

三

次の文章を読み、後の問いに答えなさい。(設問の都合上、本文を一部改めたところがあります。)

著作物保護のため掲載を控えます

(松尾芭蕉ぼしやうの文章)

(語注)

みちのく……東北地方。

行脚……諸国を歩いて巡ること。

いづれの里にかあらむ……どこの里であったろうか

いとささやかに、えもいはず……とても小柄で、何とも言えず

道づれなる人にたはぶれ侍りし……旅の供である人に冗談を言っておりました

【和歌口語訳】

いく春も、いく春も、年を重ね美しく成人して、春の花見のころにきれいな花衣を着て、そしてその花衣もしわになり、顔にもしわが寄るまで長寿を保ってほしいものだ。

問一 —— 部「をかしかりける」の意味として最もふさわしいものを次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア ひょうきんであった      イ 親切であった      ウ 趣深かった      エ かわいらしかった      オ 大人びていた

問一 「こむすめ」の名を聞き、作者はどのような感想を持ちましたか。本文中より十字以内で書き抜きなさい。

問二 本文の内容を説明したものととして最もふさわしいものを次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア 旅で出会った少女に対し、作者は特に何の関心も抱かずに終わってしまった。
- イ 旅で出会った少女の名前は、都でもよく聞く流行に乗った名前であった。
- ウ 作者はある子供の名付け親になったが、旅で出会った少女のことが念頭にあった。
- エ 作者は子だくさんだったが、次に名付けるなら少女と同じ名をつけたいと思った。
- オ 旅で出会った少女は名前を聞いても教えてくれず、作者は余計に興味を湧いた。

四

①～⑤の——部のカタカナを漢字に直し、⑥～⑩の——部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

- |   |                |   |              |
|---|----------------|---|--------------|
| ① | オダやかな生活を送る。    | ⑥ | ゆるやかな斜面を下る。  |
| ② | 速やかな退去をカンコクする。 | ⑦ | 有名な史跡を巡る。    |
| ③ | クッセツした心情を読み取る。 | ⑧ | 野外炊飯の分担を決める。 |
| ④ | 売買のケイヤクを行う。    | ⑨ | 日本海の深くに潜る。   |
| ⑤ | 妹を幼稚園にムカえに行く。  | ⑩ | 単身赴任で大阪に行く。  |



